

大会長講演

6月27日(土) 12:25~12:55 第1会場(五十周年記念館 金光ホール)

エビデンス創出のための医薬品情報

演者：千堂 年昭（岡山大学病院 教授・薬剤部長）

座長：山本 美智子（昭和薬科大学 医療薬学教育研究センター長 教授）

特別講演

6月27日(土) 15:20~16:20 第1会場(五十周年記念館 金光ホール)

肺癌治療におけるエビデンスの創生～標準治療への挑戦～

演者：木浦 勝行（岡山大学病院呼吸器・アレルギー内科 教授）

座長：千堂 年昭（岡山大学病院 教授・薬剤部長）

教育講演（医薬品情報専門薬剤師更新認定用プログラム）

6月28日(日) 13:00~14:00 第1会場(五十周年記念館 金光ホール)

臨床研究の実施とエビデンス創出

演者：樋之津 史郎（岡山大学病院新医療研究開発センター 教授）

座長：松原 和夫（京都大学医学部附属病院 教授・薬剤部長）

シンポジウム (医薬品情報専門薬剤師更新認定用プログラム)

6月27日(土) 13:00~15:00 第1会場(五十周年記念館 金光ホール)

シンポジウム 1 (医薬品情報専門薬剤師更新認定用プログラム)

拡大する薬剤師業務と医薬品情報業務の連携 (エビデンス創出のための医薬品情報)

座長：大野 能之 (東京大学医学部附属病院薬剤部)
濱 敏弘 (がん研有明病院薬剤部)

- S1-1 病棟薬剤業務における医薬品情報の在り方 村川 公央 (岡山大学病院薬剤部)
- S1-2 周術期管理チームに求められる医薬品情報業務との連携を考える 舟越 亮寛 (亀田総合病院薬剤部)
- S1-3 なぜ今、Hospital Formulary(院内医薬品集)なのか?
～情報共有とリテラシーの不足を補う仕組み～ 段松 雅弘 (高知医療センター薬剤局)
- S1-4 医療現場からの医薬品情報研究と情報発信 大野 能之 (東京大学医学部附属病院薬剤部)

6月27日(土) 13:00~15:00 第2会場(一般教育棟 2階 A21)

シンポジウム 2 (医薬品情報専門薬剤師更新認定用プログラム)

リスク管理計画(RMP)を効果的に実践する —薬物治療を受けている患者のリスク最小化に向けて—

座長：古川 裕之 (山口大学医学部附属病院薬剤部)

- S2-1 医薬品リスク管理計画の効果的な実践：医師の立場から 楊河 宏章 (徳島大学病院臨床試験管理センター)
- S2-2 医薬品リスク管理計画(RMP)の実践 —製薬会社の視点より— 大箸 義章 (中外製薬株式会社医薬安全性本部)
- S2-3 CRC経験を活かしたRMPへの貢献 近藤 智子 (鹿児島大学医学部・歯学部附属病院臨床研究管理センター／薬剤部)
- S2-4 病棟薬剤業務におけるRMPの活用 幸田 恭治 (山口大学医学部附属病院薬剤部)

6月28日(日) 9:20~11:20 第1会場(五十周年記念館 金光ホール)

シンポジウム 3 (医薬品情報専門薬剤師更新認定用プログラム)

薬薬連携における医薬品情報の加工、伝達、供給の工夫

座長：石井 伊都子 (千葉大学医学部附属病院薬剤部)
堀内 賢一 (佐久総合病院佐久医療センター薬剤部)

- S3-1 検査値を表示した院外処方せんを介した薬薬連携
新井 さやか (千葉大学医学部附属病院薬剤部)
- S3-2 薬-薬連携におけるエビデンス創出に向けて ~大学病院と薬剤師会の協働~
田中 守 (愛媛大学医学部附属病院薬剤部)
- S3-3 岐阜県における医薬品情報の共有
近藤 剛弘 (岐阜県薬剤師会)
- S3-4 周術期患者の医薬品情報管理と薬薬連携
堀内 賢一 (佐久総合病院佐久医療センター薬剤部)

6月28日(日) 9:20~11:20 第2会場(一般教育棟 2階 A21)

シンポジウム 4 (医薬品情報専門薬剤師更新認定用プログラム)

コアカリキュラムの改訂と薬学教育・実務実習における 医薬品情報活用を考える

座長：二神 幸次郎 (福岡大学病院薬剤部)
手嶋 大輔 (就実大学薬学部)

- S4-1 コアカリ改訂と医薬品情報活用
鈴木 匡 (名古屋市立大学大学院薬学研究科)
- S4-2 薬局実務実習における医薬品情報の現状と今後
横井 正之 (パスカル薬局)
- S4-3 病院実務実習における医薬品情報活用の現状と今後
下堂 蘭 権洋 (九州保健福祉大学薬学部)
- S4-4 大学の実務実習に向けた医薬品情報活用の現状と今後
後藤 伸之 (名城大学薬学部医薬品情報学研究室)
- S4-5 PMDAが実施する医薬品情報の収集・提供活動について
中常 恵美 (独立行政法人 医薬品医療機器総合機構安全第一部リスクコミュニケーション推進課)

6月28日(日) 14:10~16:10 第1会場(五十周年記念館 金光ホール)

シンポジウム 5 (医薬品情報専門薬剤師更新認定用プログラム)

医薬品の情報に関わるビッグデータについて知る —医薬品の情報を正しく捉えるために—

座長：折井 孝男 (NTT東日本関東病院薬剤部)

S5-1 (基調講演) 医療ICT基盤の構築について 堀内 直哉 (内閣官房 健康・医療戦略室)

S5-2 医療情報データベース基盤事業の品質管理活動について

山口 光峰 (医薬品医療機器総合機構医療情報活用推進室)

S5-3 医療ビッグデータの政策について

宮田 俊男 (日本医療政策機構 (内閣官房 健康・医療戦略室))

S5-4 大規模医療情報データベースを利用した診療プロセスの分析

石川 ベンジャミン 光一 (国立がん研究センターがん対策情報センターがん統計研究部がん医療費調査室)

6月28日(日) 14:10~16:10 第2会場(一般教育棟 2階 A21)

シンポジウム 6 (医薬品情報専門薬剤師更新認定用プログラム)

海外における薬剤師の医薬品情報提供・活用状況

座長：黒澤 菜穂子 (北海道薬科大学)

錦織 淳美 (岡山大学病院薬剤部)

S6-1 ニュージーランドにおける薬学教育・薬剤師業務と医薬品情報に関して

笠茂 紗千子 (旭川医科大学病院薬剤部)

S6-2 米国における地域医薬品情報センターの役割と標準的な医薬品情報探索資源

中川 直人 (東北大学病院薬剤部)

S6-3 薬剤師による医薬品使用の適正化 ～医薬品使用評価(MUE)とは何か～

岩澤 真紀子 (北里大学薬学部)

S6-4 英国から学んだDI業務と Formulary management の実践

上田 彩 (聖マリアンナ医科大学病院薬剤部)

企業協賛ワークショップ

6月27日(土) 13:00~15:00 第5会場(一般教育棟 3階 A36)

ワークショップ 1

バイオシミラー

座長：芳地 一 (香川大学医学部附属病院 教授・薬剤部長)
森 英樹 (岡山赤十字病院 薬剤部長)

- WS1-1 Sandozバイオ後続品のリスクマネージメント サンド株式会社
- WS1-2 フィルグラスチム BS 注シリンジ「モチダ」の安全性情報提供について 持田製薬株式会社
- WS1-3 インスリン初のバイオ後続品について 日本イーライリリー株式会社/日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社
- WS1-4 バイオ後続品の情報提供(リスク管理計画の実践を含めて) 日本化薬株式会社
- WS1-5 エリスロポエチン・バイオシミラー製剤「エポエチン カップ」について ~開発の経緯と市販後成績~ JCRファーマ株式会社

6月28日(日) 9:20~11:20 第5会場(一般教育棟 3階 A36)

ワークショップ 2

抗癌剤

座長：宮村 充彦 (高知大学医学部附属病院 教授・薬剤部長)
川上 恭弘 (岡山済生会総合病院 薬剤科長)

- WS2-1 経口抗がん剤 ロンサーフ配合錠の適正使用の取り組み 大鵬薬品工業株式会社
- WS2-2 抗がん剤の適正使用に関する情報提供 ヤンセンファーマの取り組み ヤンセンファーマ株式会社
- WS2-3 弊社がん領域薬剤安全使用への取り組み ノバルティスファーマ株式会社
- WS2-4 前立腺癌治療剤の適正使用に関する取組 アステラス製薬株式会社
- WS2-5 抗がん剤領域における患者中心志向の取り組み テバ製薬株式会社
- WS2-6 レブラミド・ポマリストの適正使用推進とCelgeneくすり相談室の取り組み セルジーン株式会社

ランチョンセミナー

6月28日(日) 11:45~12:45 第1会場(五十周年記念館 金光ホール)

ランチョンセミナー 1

これからの薬剤師には、「製造販売後調査」への関与が求められる!!
—「高用量アセトアミノフェン製剤の肝機能への影響」に対する日本病院薬剤師会の調査協力経験—

演者：古川 裕之（山口大学大学院医学系研究科 教授 医学部附属病院 薬剤部長）

座長：下堂 蘭 権洋（九州保健福祉大学薬学部薬学科医薬品情報学研究室 教授）

共催：昭和薬品化工株式会社

6月28日(日) 11:45~12:45 第2会場(一般教育棟 3階 A21)

ランチョンセミナー 2

薬剤師、もっと処方に斬り込もう ～ポリファーマシーの回避～

演者：平井 みどり（神戸大学医学部附属病院薬剤部 教授・薬剤部長）

座長：木平 健治（広島国際大学薬学部薬学科 特任教授）

共催：沢井製薬株式会社

6月28日(日) 11:45~12:45 第3会場(一般教育棟 3階 B33)

ランチョンセミナー 3

考える力を刺激するDI実習

演者：上塚 朋子（聖マリアンナ医科大学病院薬剤部）

座長：山本 美智子（昭和薬科大学 医療薬学教育研究センター 教授）

共催：株式会社テクノミック

6月28日(日) 11:45~12:45 第4会場(一般教育棟 3階 A37)

ランチョンセミナー 4

チーム医療の光と影(皮膚障害マネジメントチームでの取り組みを通じて)

演者：近森 研一（国立病院機構 山口宇部医療センター 腫瘍内科 医長）

座長：直良 浩司（島根大学医学部附属病院 教授・薬剤部長）

共催：中外製薬株式会社

6月28日(日) 11:45~12:45 第6会場(一般教育棟 1階 B11)

ランチョンセミナー 5

心房細動治療 抗凝固療法の現状と将来

演者：森田 宏（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科先端循環器治療学講座 教授）

座長：荒木 博陽（愛媛大学医学部附属病院 教授・薬剤部長）

共催：第一三共株式会社

ももたろうセミナー

6月27日(土) 16:30~17:30 第3会場(一般教育棟 3階 B33)

ももたろうセミナー 1

アルブミン製剤の適正使用 —最近のエビデンスから考える—

演者：河野 武弘（大阪医科大学 輸血室室長・准教授）

座長：千堂 年昭（岡山大学病院 教授・薬剤部長）

共催：一般社団法人 日本血液製剤機構

6月28日(日) 14:30 ~ 15:30 第3会場(一般教育棟 3階 B33)

ももたろうセミナー 2

**医薬品副作用を早期に発見する方法を考える
—服薬指導情報からRMPまで—**

演者：高柳 和伸（公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院薬剤部 薬剤本部長）

座長：森 英樹（岡山赤十字病院 薬剤部長）

共催：テルモ株式会社